

# INDEX

■安全上の注意	4
■製品一覧	6
■OS・DS・OD形 乾式・湿式多板機械クラッチ	8
■HO形 湿式多板油圧クラッチ	22
■ACSB形 空気圧クラッチ / ブレーキ	32
■湿式クラッチの潤滑	39

## 安全上の注意

ご使用前にお読みいただき、安全対策には十分ご配慮ください。



### 危険

安全カバーを必ず設置してください。



回転体が露出しているため、製品に手・指など身体が触れると怪我の原因になります。危険防止のため、身体が触れないよう必ず風通しの良い安全カバーなどを設置してください。また、カバーを開けたときには回転体が急停止するように、安全機構などを設けてください。



### 危険

引火・爆発の危険がある雰囲気中では使用しないでください。



起動・制動時のスリップで火花が発生することがあります。引火・爆発の危険がある油脂・可燃性ガス雰囲気などでは絶対に使用しないでください。また、燃えやすい物がある場所では、本体を密閉するようにしてください。密閉する場合は、許容仕事量などが低下するのでご注意ください。



### 危険

許容仕事量以内でご確認ください。



許容仕事量以上で使用すると、発熱が大きくなることで動作面が赤熱し、火災の原因になることがあります。また、所定の性能が得られなくなりますので、許容仕事量以内でご確認ください。



### 危険

許容回転速度以上に回転を上げて使用しないでください。

許容回転速度以上で使用すると、振動が大きくなり、場合によっては破損したり、飛散するなど、非常に危険な状態となります。必ず許容回転速度以下で使用し、保護カバーを設置してください。



### 注意

OS・DS・OD形多板機械クラッチはシフタープーリを摺動させ、レバーを作動しディスクを圧着または解放して、クラッチの脱着を行う製品です。

用途・使用目的に合っていることを確認してから、機械に組み込んでください。



## 注意

HO 形湿式多板油圧クラッチは作動油を送るとディスクを圧着し、油圧を切るとディスクを解放して、クラッチの脱着を行う製品です。

用途・使用目的に合っていることを確認してから、機械に組み込んでください。



## 注意

ACSB 形多板空気圧クラッチ/ブレーキは空気を送ると連結するクラッチに、これと連動して解放する負作動ブレーキを一体に組み合わせた製品です。

用途・使用目的に合っていることを確認してから、機械に組み込んでください。



## 注意

取付け・取外し・運搬には十分ご注意ください。

重い製品を持つと、腰痛や落下により怪我のもととなります。取付け・取外し・運搬には十分注意しながら、ホイストなどを利用して作業してください。



## 危険

ボルトの締付トルク、緩み止めは完全に行ってください。

ボルトの締付け具合によっては、せん断して破損するなど、非常に危険な状態となります。必ず規定の締付トルク・ボルト材料を使用し、接着剤・スプリングワッシャなどで確実に緩み止めなどの処置を行ってください。



## 危険

運転中には製品に手を触れないでください。



回転部が外部に露出しており、製品に手・指などが触れると怪我のもととなります。運転中には絶対に製品に手を触れないでください。



## 注意

手や指が挟まれないようにしてください。



OS・DS・OD 形多板機械クラッチは、停止状態でもシフタープリーを摺動させると、プレッシャープレートが軸方向に動きます。その摺動部を指で触ると挟まれて怪我をすることがあります。必ず安全カバーを設置した後、クラッチの入/切をしてください。

ACSB 形多板空気圧クラッチ/ブレーキは、停止状態でも空気を入/切すると、ピストンが軸方向に動きます。その摺動部を指で触ると挟まれて怪我をすることがあります。必ず安全カバーを設置した後、空気の入/切をしてください。



## 注意

運転中に製品に手を触れないでください。



製品の表面温度はスリップ熱などにより、約 90℃～100℃前後に上昇することがあります。手を触れると火傷をしますので、運転中の製品には決して手や指などを触れないでください。また、運転停止後もすぐには温度は下がりません。分解・点検などで製品を触るときには、温度が下がったことを確認したうえで実施してください。



## 危険

水・油脂類が付着しないように設計してください。



摩擦面はもちろん、本体に水・油脂類が掛かると摩擦面に付着し、トルクが著しく低下します。それによって、機械が惰走したり、暴走するなど、怪我の原因となります。  
〔乾式仕様：DS 形、ACSB 形〕



## 注意

潤滑油の種類・量・給油方法は規定通りに行ってください。



規定外の使用を行うと、空転トルクが増大するなど、負荷が連れ回りして、OFF 状態でも機械が動き、怪我をすることがあります。  
〔湿式仕様：OS 形、OD 形、HO 形〕

注意 小倉クラッチおよび小倉クラッチ指定以外の第三者によって修理・分解・改造されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。  
この安全上の注意をはじめ、カタログや技術資料に掲載されている仕様をお断りなしに変更することがありますので、ご了承ください。